



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日  
東

上場会社名 株式会社コンテック 上場取引所  
 コード番号 6639 URL <http://www.contec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 漆崎 榮二郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 藤井 貢 (TEL) 06-6472-7130  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,642	△1.3	△153	—	△145	—	△236	—
23年3月期第3四半期	11,801	59.7	579	—	566	—	428	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △294百万円( —%) 23年3月期第3四半期 376百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△71.61	—
23年3月期第3四半期	129.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	13,467	4,877	36.1
23年3月期	13,473	5,271	39.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 4,862百万円 23年3月期 5,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	5.3	150	△76.3	150	△74.3	100	△76.6	30.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期3Q	3,300,000株	23年3月期	3,300,000株
24年3月期3Q	62株	23年3月期	一株
24年3月期3Q	3,299,975株	23年3月期3Q	3,300,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. その他 .....	9
役員の異動 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を受けて緩やかな回復傾向にありましたが、欧州の政府債務危機、円高の長期化などにより、先行きの不透明感が高まってまいりました。

当社グループにおきまして、売上面で上期はスマートフォンやタブレット端末の好調に伴う設備投資の増加に牽引されたものの、第3四半期は半導体需要の落ち込みやタイの洪水被害による顧客の生産ラインへの部品供給停滞などの影響を受けました。この結果、売上高は11,642百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

利益面では、電子機器事業の売上が伸び悩んだことに加え、事業拡大のための営業活動費、研究開発費が増加したことにより、営業損失は153百万円、経常損失は145百万円、四半期純損失は236百万円となりました。なお、四半期ごとの損益につきましては、第1四半期を底に改善傾向となっております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 電子機器事業

デバイス&コンポーネント製品では、拡張ボード系機器の売上が下期から増加傾向に転じていることから、採算面におきましても改善傾向となっております。

ソリューション&サービス製品では、再生可能エネルギーの買取価格が決定されていないことから、太陽光関連設備の導入が進まない案件もあり、昨年と比べて売上が減少しております。

システム製品では、国内の自動車関連向けシステムの販売は回復に至っておりませんが、経済成長が著しい中国市場の開拓を進めており、成果が出始めております。

この結果、売上高は5,866百万円（前年同期比4.9%減）、セグメント損失（営業損失）は316百万円となりました。

#### ② EMS（Electronic Manufacturing Service）事業

当事業では、上期は株式会社ダイフク向けの物流システム用制御装置の売上が好調に推移していましたが、第3四半期は減少傾向となっております。これは、同社の顧客である半導体・液晶関連の設備投資需要が減少した影響によるものです。

この結果、売上高は5,776百万円（前年同期比2.5%増）、セグメント利益（営業利益）は196百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は13,467百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主にたな卸資産の減少428百万円、現金及び預金の増加168百万円、売上債権の増加162百万円、有形・無形固定資産の増加33百万円であります。

負債は8,589百万円となり、前連結会計年度末に比べ387百万円増加いたしました。これは主に借入金の増加993百万円、仕入債務の減少550百万円、未払法人税等の減少184百万円であります。

純資産は4,877百万円となり、前連結会計年度末に比べ393百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失の計上、配当金の支払による利益剰余金の減少335百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年10月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,420,437	2,588,646
受取手形及び売掛金	3,064,822	3,227,156
商品及び製品	1,876,400	1,743,351
仕掛品	1,089,962	952,585
原材料及び貯蔵品	1,447,423	1,289,614
繰延税金資産	45,728	43,934
その他	148,102	229,670
貸倒引当金	△379	△665
流動資産合計	10,092,496	10,074,294
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	969,541	948,532
機械装置及び運搬具(純額)	16,618	26,253
工具、器具及び備品(純額)	61,210	70,022
土地	1,389,919	1,389,919
リース資産(純額)	84,284	92,352
建設仮勘定	—	17,984
有形固定資産合計	2,521,574	2,545,064
無形固定資産		
ソフトウェア	240,965	187,562
その他	64,943	128,011
無形固定資産合計	305,908	315,573
投資その他の資産		
投資有価証券	188,798	172,670
繰延税金資産	97	138
その他	365,042	359,536
投資その他の資産合計	553,938	532,345
固定資産合計	3,381,421	3,392,984
資産合計	13,473,918	13,467,278

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,156,887	2,606,285
短期借入金	1,256,145	1,250,000
関係会社短期借入金	1,000,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	800,000	—
リース債務	15,913	19,643
未払法人税等	201,213	17,163
その他	426,483	517,864
流動負債合計	6,856,643	6,410,956
固定負債		
長期借入金	800,000	1,600,000
リース債務	68,370	72,708
繰延税金負債	3,330	302
退職給付引当金	424,544	472,073
その他	49,115	33,275
固定負債合計	1,345,359	2,178,359
負債合計	8,202,003	8,589,316
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,119,600	1,119,600
資本剰余金	669,600	669,600
利益剰余金	3,657,569	3,322,245
自己株式	—	△45
株主資本合計	5,446,769	5,111,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△28,378	△43,190
為替換算調整勘定	△163,223	△205,428
その他の包括利益累計額合計	△191,602	△248,618
少数株主持分	16,748	15,181
純資産合計	5,271,915	4,877,961
負債純資産合計	13,473,918	13,467,278

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	11,801,558	11,642,998
売上原価	9,083,978	9,169,306
売上総利益	2,717,579	2,473,691
販売費及び一般管理費		
販売費	1,075,035	1,262,231
一般管理費	1,062,921	1,364,480
販売費及び一般管理費合計	2,137,957	2,626,711
営業利益又は営業損失(△)	579,621	△153,019
営業外収益		
受取利息	1,723	583
受取配当金	7,686	11,360
受取賃貸料	27,142	24,963
為替差益	—	11,915
その他	5,467	8,498
営業外収益合計	42,020	57,322
営業外費用		
支払利息	45,830	45,499
為替差損	8,112	—
その他	1,487	4,258
営業外費用合計	55,430	49,758
経常利益又は経常損失(△)	566,212	△145,455
特別利益		
固定資産売却益	848	—
貸倒引当金戻入額	43	—
特別利益合計	891	—
特別損失		
固定資産除却損	8,854	3,331
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,353	—
特別退職金	7,580	—
特別損失合計	17,787	3,331
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	549,316	△148,786
法人税、住民税及び事業税	169,200	86,764
法人税等調整額	△45,984	2,345
法人税等合計	123,215	89,109
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	426,101	△237,895
少数株主損失(△)	△2,306	△1,571
四半期純利益又は四半期純損失(△)	428,407	△236,324



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損失(△)	△2,306	△1,571
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	426,101	△237,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,132	△14,811
繰延ヘッジ損益	△488	—
為替換算調整勘定	△41,367	△42,200
その他の包括利益合計	△49,988	△57,012
四半期包括利益	376,113	△294,908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	379,582	△293,341
少数株主に係る四半期包括利益	△3,469	△1,567

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	電子機器事業	EMS事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,165,364	5,636,194	11,801,558	—	11,801,558
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,059,483	3,579,958	4,639,441	△4,639,441	—
計	7,224,847	9,216,152	16,440,999	△4,639,441	11,801,558
セグメント利益	220,576	377,035	597,612	△17,990	579,621

(注) 1 セグメント利益の調整額△17,990千円には、棚卸資産の調整額△29,960千円及びセグメント間取引消去11,970千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	電子機器事業	EMS事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,866,252	5,776,746	11,642,998	—	11,642,998
セグメント間の内部売上高 又は振替高	741,425	3,011,779	3,753,205	△3,753,205	—
計	6,607,678	8,788,525	15,396,203	△3,753,205	11,642,998
セグメント利益又は損失(△)	△316,967	196,395	△120,571	△32,447	△153,019

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△32,447千円には、棚卸資産の調整額△37,187千円及びセグメント間取引消去4,740千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

(1)代表者の変動

該当事項はありません。

(2)その他の役員の変動

①変動予定取締役

取締役 専務執行役員  
管理統轄

藤井 貢

(現 取締役 常務執行役員 管理・内部統制統轄)

②変動予定日

平成24年4月1日